

教科:(英語)科目:(英語表現Ⅰ) 対象:(第1学年 1組～8組)

使用教科書: Revised Vision Quest English Expression I Standard

使用教材: Revised Vision Quest English Expression I Standard Workbook、Vision Quest総合英語 2nd Edition、Vision Quest 基本例文集

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	英語の品詞の種類と働き Lesson2 'Are you interested in Japanese anime?' [言語の働き] 言い換える/話題を変える [文法事項] 文型と動詞(1) 第1文型～第3文型	英語には10品詞あることを確認する [言語の働き] ・対話の中で言い換えたり、話題を変えたりする表現を理解し、正しく発音できる。 [文法事項] ・文の要素を理解し、英文を解釈することができる。 ・第1文型の構造を理解し、英文を作ることができる。 ・第2文型の構造を理解し、英文を作ることができる。 ・第3文型の構造を理解し、英文を作ることができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	3
5月	Lesson2 'Are you interested in Japanese anime?' [言語の働き] 言い換える/話題を変える [文法事項] 文型と動詞(2) 第4文型～第5文型 Lesson3 'I'm going to Okinawa with my family.' [言語の働き] 計画する/予定する [文法事項]時制 現在形・過去形 各進行形	[言語の働き] ・対話の中で言い換えたり、話題を変えたりする表現を理解し、正しく使用することができる。 [文法事項] ・第4文型の構造を理解し、英文を作ることができる。 ・第5文型の構造を理解し、英文を作ることができる。 ・自動詞と他動詞の違いを理解することができ、それらを用いた英文を作成することができる。 ・英語における時制の考え方、頻度を表す副詞の位置、状態動詞と動作動詞の使い分けなどを理解し、英文を作ることができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	3
6月	Lesson3 'I'm going to Okinawa with my family.' [言語の働き] 計画する / 予定する [文法事項] 時制 未来形、時や条件を表す副詞節内で用いる現在形、現在形・現在進行形で未来を表す Lesson 4 'I hear you've joined the soccer team.' [言語の働き] 原因・理由を述べる [文法事項] 現在完了形・同進行形	[言語の働き] ・計画や予定を立てる表現を理解し、正しく使用することができる。 ・対話の中で原因や理由を述べる表現を理解し、正しく使用することができる。 [文法事項] ・willとbe going toの違いを理解し、英文を作ることができる ・文と節の違い、名詞節と副詞節の違いについて理解する ・時や条件を表す副詞節について理解し、英文を作ることができる。 ・未来を表す現在形、現在進行形の用法を理解することができ、それらを用いた英文を作成することができる。 ・現在完了形の3用法と表す意味を理解し、英文を作ることができる。 ・現在完了進行形を理解し、英文を作ることができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	7
7月	Lesson 4 'I hear you've joined the soccer team.' [言語の働き] 原因 / 理由を述べる [文法事項] 過去完了・同進行形	[言語の働き] ・対話の中で原因や理由を述べる表現を理解し、正しく使用することができる。 [文法事項] ・過去完了形の3用法と表す意味を理解し、英文を作ることができる。 ・過去完了進行形を理解し、英文を作ることができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	3

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
8月				
9月	Lesson5 'Can you tell me what <i>ammitsu</i> is like?' [言語の働き] 許可を求める / 依頼する [文法事項] can/could, may/might, must/have to, should/had better, will/would, used to, 助動詞+have pp, would	[言語の働き] ・対話の中で許可を求めたり依頼をしたりする表現を理解し、正しく使用することができる。 [文法事項] ・左記の助動詞のそれぞれの用法を理解し、英文を作ることができる。 ・助動詞の原形と過去形のニュアンスの違いを理解する。英会話で上手く相手に伝えられるようにさせる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	6
10月	Lesson6 'I'm glad I can see the Sydney Opera House.' Lesson7 It is very nice of you to say so. [言語の働き] 喜ぶ / 驚く [文法事項] 不定詞	[言語の働き] ・対話の中で喜びや驚きの感情を表現する表現を理解し、正しく使用することができる。 [文法事項] ・不定詞の意味上の主語、SV0+不定詞、SV0+原形不定詞、疑問詞+to不定詞の意味と用法を理解し、英文を作ることができる。 ・分詞の限定用法、叙述用法の意味と構造を理解し、英文を作ることができる。 ・知覚動詞+0+分詞の構造と意味を理解し、英文を作ることができる。 ・使役動詞+0+過去分詞の構造と意味を理解し、英文を作ることができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	7
11月	Lesson7 [文法事項] 不定詞 Lesson8 How about going to see a musical? [言語の働き] 賛成する / 反対する [文法事項] 動名詞	[言語の働き] ・議論の中で賛成したり反対したりする表現を理解し、正しく使用することができる。 [文法事項] ・不定詞については先月の続きを学習する。 ・動名詞の用法、意味上の主語、否定形、動名詞の表す時、受動態、慣用表現、動名詞/不定詞を目的語とする動詞、目的語が動名詞と不定詞で意味が異なる動詞	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	6
12月	Lesson9 I'm for school uniforms. [言語の働き] 提言に対して賛成・反対を述べる [文法事項] 分詞	[言語の働き] debateの基本について affirmative/negativeの立場から展開していくやり方を学ぶ [文法事項] ・名詞を修飾する分詞、補語になる分詞、知覚動詞の目的格補語、使役動詞の目的格補語、分詞構文、完了形の分詞構文、慣用的な分詞構文	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	4

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
1月	Lesson10 "How do you spend Christmas?" [言語の働き]	[言語の働き] ・物事を詳しく説明するための表現を学び、それらを正しく使用することがで	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	6
2月	Lesson11 Did you watch the debate on TV last night? [文法事項] 比較表現 Lesson12 I wish my parents were more understanding. [文法事項] 仮定法	[文法事項] ・直説法と仮定法の違いを理解し、英文を作ることができる。 ・仮定法過去と仮定法過去完了の意味と形を理解し、英文を作ることができる。 ・未来を表す仮定法の用法を理解し、英文を作ることができる。 ・原級を使った比較表現の意味と用法を理解し、英文を作ることができる。 ・比較級を使った比較表現のさまざまな形と意味を理解し、英文を作ることができる。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	7
3月	1年間の総復習	・1年間で学んださまざまな表現や文法事項を総復習する。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度 小テスト ノート提出	3

東京都立松が谷高等学校 平成 31 年度 年間授業計画

教科:(英語)科目:(コミュニケーション英語Ⅰ) 対象:(第1学年1組～8組)

使用教科書: Grove English Communication Ⅰ(文英堂)

使用教材: Grove English Communication Ⅰ授業ノート(文英堂)、英単語ターゲット1400(旺文社)

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	Omotenashi:The spirit of Japan Why Is That So?	<ul style="list-style-type: none"> 英語による指示や言い換えられた文章を聞いて理解することができる。 幅広い話題(例えば異文化理解、環境問題など)についての文章を読み取るための語句や、文法事項を理解する。 単語の発音に気を付けながら、リズムやイントネーションを意識して、十分な声の大きさ、適切な速度で話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 	3
	Omotenashi:The spirit of Japan Why Is That So?	<ul style="list-style-type: none"> 英語による指示や言い換えられた文章を聞いて理解することができる。 幅広い話題(例えば異文化理解、環境問題など)についての文章を読み取るための語句や、文法事項を理解する。 単語の発音に気を付けながら、リズムやイントネーションを意識して、十分な声の大きさ、適切な速度で話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 	6
5月	Why Is That So? The Bento Goes International	<ul style="list-style-type: none"> リズムやイントネーションなどに表れる話し手の意図や気持ちをとらえ、音のつながりや欠落に注意して的確に聞くことができる。 教科書の文章の単語の発音及び文章のリズムやイントネーションに気を付けて、聞き手に伝わるように明瞭に音読することができる。 単語の発音に気を付けながら、リズムやイントネーションを意識して、十分な声の大きさ、適切な速度で話すことができる。 うまく表現できないことがあっても、既習の語句や表現を用いて書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 フリーライティング 	3
	The Bento Goes International Owen and Mzee:An Amazing Friendship	<ul style="list-style-type: none"> リズムやイントネーションなどに表れる話し手の意図や気持ちをとらえ、音のつながりや欠落に注意して的確に聞くことができる。 教科書の文章の単語の発音及び文章のリズムやイントネーションに気を付けて、聞き手に伝わるように明瞭に音読することができる。 単語の発音に気を付けながら、リズムやイントネーションを意識して、十分な声の大きさ、適切な速度で話すことができる。 うまく表現できないことがあっても、既習の語句や表現を用いて書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 	6
6月	Owen and Mzee:An Amazing Friendship The Impissible Is Possible	<ul style="list-style-type: none"> 対話文や物語、エッセイなどさまざまなジャンルの英文を、聞き取れない語や未知語があっても内容を推測しながら聞き続け概要を把握することができる。 300～500語程度の教科書の文章を読んで、概要や要点をとらえることができる。 教科書で扱った身近な話題や自分の興味、関心があることについて、既習の語句や表現を活用して、ワークシートやメモなどを利用しながら、英語で相手に伝えることができる。 既習の語句や表現、文法事項を活用して英文を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 フリーライティング 	6
	The Impissible Is Possible	<ul style="list-style-type: none"> 対話文や物語、エッセイなどさまざまなジャンルの英文を、聞き取れない語や未知語があっても内容を推測しながら聞き続け概要を把握することができる。 300～500語程度の教科書の文章を読んで、概要や要点をとらえることができる。 教科書で扱った身近な話題や自分の興味、関心があることについて、既習の語句や表現を活用して、ワークシートやメモなどを利用しながら、英語で相手に伝えることができる。 既習の語句や表現、文法事項を活用して英文を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 本文の要約 	5
7月				
8月				

9月	Eric Carle:How He Creates His Art	<ul style="list-style-type: none"> 場面や状況、相手の表情などを踏まえて、話し手の意図を把握し、質問や指示などに適切に応じることができる。 英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な文化的背景について理解する。 教科書で扱った身近な話題や自分の興味、関心があることについて、既習の語句や表現を活用して、ワークシートやメモなどを利用しながら、英語で相手に伝えることができる。 既習の語句や表現、文法事項を活用して英文を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 	6
	Eric Carle:How He Creates His Art	<ul style="list-style-type: none"> 対話文や物語、エッセイなどさまざまなジャンルの英文を、聞き取れない語や未知語があっても内容を推測しながら聞き続け概要を把握することができる。 英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な文化的背景について理解する。 300～500語程度の教科書の文章の概要や内容を理解した後に、英語の質問を聞いて、英語で答えることができる。 教科書の文章や開いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見や感想を40語程度の文章にまとめることができる。(普通科) 教科書の文章や開いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見や感想を50～70語程度の文章にまとめることができる。(外国語コース) 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 フリーライティング 	3
10月	Eric Carle:How He Creates His Art The Netherlands—Living with Water Collective Intelligence	<ul style="list-style-type: none"> 対話文や物語、エッセイなどさまざまなジャンルの英文を、聞き取れない語や未知語があっても内容を推測しながら聞き続け概要を把握することができる。 英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な文化的背景について理解する。 300～500語程度の教科書の文章の概要や内容を理解した後に、英語の質問を聞いて、英語で答えることができる。 教科書の文章や開いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見や感想を40語程度の文章にまとめることができる。(普通科) 教科書の文章や開いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見や感想を50～70語程度の文章にまとめることができる。(外国語コース) 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 フリーライティング 	6
	Collective Intelligence	<ul style="list-style-type: none"> 対話文や物語、エッセイなどさまざまなジャンルの英文を、聞き取れない語や未知語があっても内容を推測しながら聞き続け概要を把握することができる。 教科書の文章を読んで、文中に未知の語句があっても、前後関係や文脈を考えて、推測しながら読み続けることができる。 ペアで、幅広い話題について、学んだことや経験したことに基づき、対話を行うことができる。 教科書の文章や開いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見や感想を40語程度の文章にまとめることができる。(普通科) 教科書の文章や開いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見や感想を50～70語程度の文章にまとめることができる。(外国語コース) 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 フリーライティング 	6
11月	Collective Intelligence Billion	<ul style="list-style-type: none"> 対話文や物語、エッセイなどさまざまなジャンルの英文を、聞き取れない語や未知語があっても内容を推測しながら聞き続け概要を把握することができる。 教科書の文章を読んで、文中に未知の語句があっても、前後関係や文脈を考えて、推測しながら読み続けることができる。 ペアで、幅広い話題について、学んだことや経験したことに基づき、対話を行うことができる。 教科書の文章や開いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見や感想を40語程度の文章にまとめることができる。(普通科) 教科書の文章や開いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見や感想を50～70語程度の文章にまとめることができる。(外国語コース) 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 フリーライティング フリートーキング 	9
	Billion	<ul style="list-style-type: none"> 場面や状況、相手の表情などを踏まえて、話し手の意図を把握し、質問や指示などに適切に応じることができる。 教科書の文章を読んで、文中に未知の語句があっても、前後関係や文脈を考えて、推測しながら読み続けることができる。 うまく言えないがあっても、既習の語句や表現を用いて、情報や考えを相手に伝えることができる。 教科書の文章について、50語程度の要約文を英語で書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 フリーライティング 	3
12月	Billion	<ul style="list-style-type: none"> 場面や状況、相手の表情などを踏まえて、話し手の意図を把握し、質問や指示などに適切に応じることができる。 教科書の文章を読んで、文中に未知の語句があっても、前後関係や文脈を考えて、推測しながら読み続けることができる。 うまく言えないがあっても、既習の語句や表現を用いて、情報や考えを相手に伝えることができる。 教科書の文章について、50語程度の要約文を英語で書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 フリートーキング 要約文 	9

1月	One Child, One Teacher, One Book and One Pen	<ul style="list-style-type: none"> 対話文や物語、エッセイなどさまざまなジャンルの英文を、聞き取れない語や未知語があっても内容を推測しながら聞き続け概要を把握することができる。 300～500語程度の教科書の文章を読んで、概要や要点をとらえることができる。 うまく言えないがあっても、既習の語句や表現を用いて、情報や考えを相手に伝えることができる。 うまく表現できないがあっても、既習の語句や表現を用いて書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 フリーライティング フリーライティング 	8
2月	One Child, One Teacher, One Book and One Pen	<ul style="list-style-type: none"> 対話文や物語、エッセイなどさまざまなジャンルの英文を、聞き取れない語や未知語があっても内容を推測しながら聞き続け概要を把握することができる。 300～500語程度の教科書の文章を読んで、概要や要点をとらえることができる。 うまく言えないがあっても、既習の語句や表現を用いて、情報や考えを相手に伝えることができる。 うまく表現できないがあっても、既習の語句や表現を用いて書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 フリーライティング 	3
	One Child, One Teacher, One Book and One Pen	<ul style="list-style-type: none"> リズムやイントネーションなどに表れる話し手の意図や気持ちをとらえ、音のつながりや欠落に注意して的確に聞くことができる。 教科書の文章の単語の発音及び文章のリズムやイントネーションに気を付けて、聞き手に伝わるように明確に音読することができる。 教科書で扱った身近な話題や自分の興味、関心があることについて、既習の語句や表現を活用して、ワークシートやメモなどを利用しながら、英語で相手に伝えることができる。 うまく表現できないがあっても、既習の語句や表現を用いて書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 ディベート 	7
3月	One Child, One Teacher, One Book and One Pen	<ul style="list-style-type: none"> リズムやイントネーションなどに表れる話し手の意図や気持ちをとらえ、音のつながりや欠落に注意して的確に聞くことができる。 教科書の文章の単語の発音及び文章のリズムやイントネーションに気を付けて、聞き手に伝わるように明確に音読することができる。 教科書で扱った身近な話題や自分の興味、関心があることについて、既習の語句や表現を活用して、ワークシートやメモなどを利用しながら、英語で相手に伝えることができる。 うまく表現できないがあっても、既習の語句や表現を用いて書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 教材に関わる提物 実技 授業態度 フリーライティング ディベート 	6

東京都立松が谷高等学校 平成31年度 年間授業計画

教科:(英語)科目:(OE I) 対象:(第1学年7・8組)

使用教科書:

使用教材:Talk Time, Oxford Reading Tree等の図書教材、映画教材、担当者作成プリント

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	オリエンテーション Talk Time 1 L.1 Meeting people, Countries and nationalities	・PCLLと図書室の施設、機材の使い方がわかる。・Talk Time:新しい人に出会った時のコミュニケーションの表現が理解でき使える。	授業への積極的な取り組み、プレゼンテーション、面接試験、課題の提出	3
	(1)映画の聞き取り(場面1) (2)Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読 (3)Talk Time 1 L.2 Family	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time・平易な構文(Wh-疑問文)と日常会話に頻出する語彙(家族関係)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。		2
5月	(1)映画 BACK TO THE FUTUREの聞き取り(場面1) (2)Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読 (3)Talk Time 1 L.2 Describing people	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time・平易な構文(have)と日常会話に頻出する語彙(人物の特徴を描写する語)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。	2	
	(1)映画の聞き取り(場面1, 2) (2)Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読、 (3)Talk Time 1 L.3 Inclassroom, Recitation practice	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time・平易な構文(This is / That is)と日常会話に頻出する語彙(室内にあるもの)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。	3	
	(1)映画の聞き取り(場面2) (2)Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読、 (3)Talk Time 1 L.4 Everyday Activities, Recitation practice	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time・平易な構文(現在進行形)と日常会話に頻出する語彙(日常の動作)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。	2	
	(1)映画の聞き取り(場面2) (2)Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読 (3)Talk Time 1 L.4 Places Recitation practice	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time・平易な構文(前置詞at, Wh-疑問文)と日常会話に頻出する語彙(場所に関する語)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。・前前で英語で発表(Presentation)を行い、リズムやイントネーションに気をつけて他人にメッセージを的確かつ効果的に伝えることができる。	2	
6月	(1)映画の聞き取り(場面2, 3) (2)Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読 (3)Talk Time 1 L.5 Foods and drinks Recitation practice	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time・平易な構文(現在形)と日常会話に頻出する語彙(食べ物に関する語)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。・前前で英語で発表(Presentation)を行い、リズムやイントネーションに気をつけて他人にメッセージを的確かつ効果的に伝えることができる。	2	
	(1)映画の聞き取り(場面2, 3) (2)Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読 (3)Talk Time 1 L.5 Recitation practice Interview Test	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むこと(・ALTとの個人面談テストを通して、英語で自分の言いたいこと(日常会話程度)を外国人に伝えることができる。・前前で英語で発表(Presentation)を行い、リズムやイントネーションに気をつけて他人にメッセージを的確かつ効果的に伝えることができる。	2	
	(1)映画の聞き取り(場面3) (2)Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読 ・Recitation practice/Interview Test	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むこと(・ALTとの個人面談テストを通して、英語で自分の言いたいこと(日常会話程度)を外国人に伝えることができる。・前前で英語で発表(Presentation)を行い、リズムやイントネーションに気をつけて他人にメッセージを的確かつ効果的に伝えることができる。	3	
	(1)映画の聞き取り(場面3) (2)Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読 ・Presentation (Recitation)	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読む。・前前で英語で発表(Presentation)を行い、リズムやイントネーションに気をつけて他人にメッセージを的確かつ効果的に伝えることができる。	2	
7月	期末テスト			2
	(2)Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読 (2)Talk Time 1 L.5 Snacks、夏休み課題についての指導(Writing Assignment)	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むこと(・ALTとの個人面談テストを通して、英語で自分の言いたいこと(日常会話程度)を外国人に伝えることができる。・前前で英語で発表(Presentation)を行い、リズムやイントネーションに気をつけて他人にメッセージを的確かつ効果的に伝えることができる。・既習の表現や構文を使って100語程度のまとまった文章が書ける。	1	
	(2)Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読	(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。		1
8月				

9月	(1)映画等を利用した多読、 1 L.6 Housing	(2) Oxford Reading Treeシリーズ (3) Talk Time	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time ・平易な構文(There is / There are)と日常会話に頻出する語彙(建物)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。	授業への積極的な取り組み、プレゼンテーション、面接試験、課題の提出	2
	(1)映画 TITANICの聞き取り(場面1) Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読、 (3)Talk Time 1 L.6 Furniture	(2)	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time ・平易な構文(前置詞の使い方)と日常会話に頻出する語彙(家具)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。		2
	(1)映画等を利用した多読、 (3)Talk Time 1 L.7Free Time activities	(2) Oxford Reading Treeシリーズ	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time ・平易な構文(疑問文)と日常会話に頻出する語彙(余暇に関する語)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。		2
	(3)Talk Time 1 L.7Popular sports		(3)TalkTime ・平易な構文(can.)と日常会話に頻出する語彙(スポーツに関する語)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。		1
10月	(1)映画の聞き取り(場面2) (2) Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読、 (3)Talk Time 1 L.8Life events		(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time ・平易な構文(be going to)と日常会話に頻出する語彙(ライフイベント)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。		2
	(1)映画の聞き取り(場面2,3) Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読、 (3)Talk Time 1 L.8Plans for weekend Talk Time 1 L.9 Movies	(2)	(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time ・平易な構文(wh-疑問文)と日常会話に頻出する語彙(週末の活動)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。		3
	Interview Test とPCソフトエルを使った学習		・ALTとの個人面談テストを通して、英語で自分の言いたいこと(日常会話程度)を外国人に伝えることができる。・PCソフトを利用して、自分の課題に沿って学習できる。		2
	(1)映画の聞き取り(場面3) (2) Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読、 (3)Presentationの準備指導		(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。・既習の表現や構文を使って100語程度のまとまった文章が書ける。		2
11月	(1)映画MRS. DOUBTFIREの聞き取り(場面1) (2) Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読、 (3)Talk Time 1 L.9TV program		(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time ・平易な構文(Wh-疑問文)と日常会話に頻出する語彙(テレビ番組に関する語)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。		2
	(1)映画MRS.DOUBTFIREの聞き取り(場面1) (2) Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読、 ・Presentationのリハーサル		(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。・人前で英語で発表(Presentation)を行い、リズムやイントネーションに気をつけて他人にメッセージを的確かつ効果的に伝えることができる。		3
	Presentation(speech)		・既習の表現や構文を使って150語程度の会話を書くことができる。・相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。・リズムやイントネーションに注意して、情感をこめて会話を演じることができる。		2
	(1)映画MRS.DOUBTFIREの聞き取り(場面2) (2) Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読、 ・Skit Contestプリント		(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。・既習の表現や構文を使って150語程度の会話を書くことができる。・相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。・人前で英語で発表(Presentation)を行い、自作のスキットを他人に的確かつ効果的に伝えることができる。		3
12月	(1)映画 MRS DOUBTFIREの聞き取り(場面2) (2) Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読、 (3)Talk Time 1 L.10 Health problems Getting better		(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time ・平易な構文(SVC,比較表現)と日常会話に頻出する語彙(病気にに関する語)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。		3
	(1)映画 MRS DOUBTFIREの聞き取り(場面2) (2) Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読、 (3)Talk Time 1 L.11 On Vacation		(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3)Talk Time ・平易な構文(過去形)と日常会話に頻出する語彙(旅行等に関する語)が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。		2
	期末テスト				1
	(1)映画 MRS DOUBTFIREの聞き取り(場面2.3) (2) Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読、 ・既製のスキットを使った会話練習		(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。・リズムやイントネーションに注意して、情感をこめて会話を演じることができる。		2
12月	(1)映画 MRS DOUBTFIREの聞き取り(場面3) (2) Oxford Reading Treeシリーズ等を利用した多読		(1)平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2)易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。		1

1月	(1) 映画 <i>ROMAN HOLIDAY</i> の聞き取り (場面1) (2) <i>Oxford Reading Tree</i> シリーズ等を利用した多読、 (3) <i>Talk Time 1 L.11 Past events</i>	(1) 平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2) 易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。(3) <i>Talk Time</i> ・平易な構文 (過去時制) と日常会話に頻出する語彙 (過去の出来事に関する語) が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。	授業への積極的な取り組み、プレゼンテーション、面接試験、課題の提出	3
	Interview Test とPCソフトを使った学習	・ALTとの個人面談テストを通して、英語で自分の言いたいこと (日常会話程度) を外国人に伝えることができる。・PCソフトを利用して、自分の課題に沿って学習できる。		2
	Presentation (skit) の事前指導	・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。・リズムやイントネーションに注意して、情感をこめて会話を演じることができる。		1
2月	(1) 映画 <i>ROMAN HOLIDAY</i> の聞き取り (場面1,2) (2) <i>Oxford Reading Tree</i> シリーズ等を利用した多読、 ・Presentation (3) <i>Talk Time 1 L.12 Telephone language</i>	(1) 平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2) 易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。・人前で英語で発表 (Presentation) を行い、自分が考えたメッセージを他人に的確、かつ効果的に伝えることができるようにする。(3) <i>Talk Time</i> ・平易な構文 (Can you/ Could you) と日常会話に頻出する語彙 (電話に関する語) が会話の中で使え、積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。		3
	(1) 映画 <i>ROMAN HOLIDAY</i> の聞き取り (場面1,2) (2) <i>Oxford Reading Tree</i> シリーズ等を利用した多読、 ・Presentation の練習	(1) 平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2) 易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。・人前で英語で発表 (Presentation) を行い、自分が考えたメッセージを他人に的確、かつ効果的に伝えることができるようにする。		2
	(1) 映画 <i>ROMAN HOLIDAY</i> の聞き取り (場面2,3) (2) <i>Oxford Reading Tree</i> シリーズ等を利用した多読、 ・Skit Contest (3) <i>Talk Time 1 L.12 Things to do</i>	(1) 平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2) 易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。・人前で英語で発表 (Presentation) を行い、リズムやイントネーションに気をつけて自作のスキットを他人に的確、かつ効果的に伝えることができる。(3) <i>Talk Time</i> ・平易な構文 (to do) と日常会話に頻出する語彙 (予定に関する語) が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。		4
	(1) 映画 <i>ROMAN HOLIDAY</i> の聞き取り (場面3) (2) <i>Oxford Reading Tree</i> シリーズ等を利用した多読	(1) 平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2) 易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。		1
3月	期末テスト			1
	(3) <i>Talk Time 1</i> 復習	(3) <i>Talk Time</i> ・既習の平易な構文と日常会話に頻出する語彙が会話の中で使える。・積極的に英語を使うとともに相手の話をよく聞き、英語で他人とのコミュニケーションが円滑にとれる。		2
	(1) 映画 <i>ROMAN HOLIDAY</i> の聞き取り (2) <i>Oxford Reading Tree</i> シリーズ等を利用した多読	(1) 平易な日常会話を聞いて理解することができる。(2) 易しい洋書から始めて個人のペースで多読を行うとともにCDを視聴し、辞書なしで前後関係で意味を類推しながら、まとまった英文を読むことができるようになる。		3